

「木造 2 階建て校舎」が、廃校から 11 年で再生を果たす
『^{うえんべつ}雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』5 月 29 日竣工
今夏から、環境教育及び文化・スポーツの体験型宿泊施設として運用開始

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団(所在地:東京都港区、理事長:縄英明)は、当財団として初となる体験型宿泊施設『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』を 5 月 29 日(金)、北海道夕張郡栗山町に竣工いたします。今後は、環境教育及び文化・スポーツなどの体験学習を実施し、体験を希望する全国の団体に利用を促していきます。

『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』は、北海道でも数少ない、現存する木造二階建て校舎として開校から 110 年の歴史を誇る「旧雨煙別小学校(1899 年 12 月開校、1998 年 3 月廃校)」を再利用して建設しました。同校舎は 1936 年に現在の二階建木造校舎として完成してから、およそ 70 年来の校舎の面影を残して内外装を改修し、宿泊に必要なスペースや設備を取り入れたユニークな施設となります。

栗山町は、国蝶オオムラサキの生息地として知られ、サケの放流や里山づくりなど自然観察や環境活動が盛んな地域であり、この大自然を舞台に、全国の青少年がより実践的な環境教育などを実施できる場の創設を目的に、同ハウスは企画されました。

施設の改修・再生の費用は当財団が 1 億 8 千万円を拠出し、校舎の所有者である栗山町、再生後の施設の運営管理を行う NPO 法人雨煙別学校(理事長:時本識資)、そして地域ボランティアの協力の下、財団・町・NPO・ボランティアが一体となって、昨年の調印式から 1 年がかりで廃校の再生は進められました。北海道で現存する戦前の木造 2 階建て校舎は希少で、この歴史的建造物を後世に残す意味でも意義のある事業となりました。

校舎は『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』として生まれ変わった後は、20 名程度が泊まれる大部屋や指導者用の個室が用意され、計 4 部屋の宿泊スペースを持ち、最大 80 名の宿泊が可能となります。また、食堂や炊事場、大小浴場や洗濯機などの設備を備え、さらに、資料展示や研究発表を行うスペース、団体でのプログラムや講義など多目的に利用できる講堂があり、全国の青少年を中心に自然体験教室や、指導者の環境教育研修などの活用を想定しています。

当日はオープンセレモニーが催されます。施設の運用後は全国の優れた環境教育を実施する団体への顕彰や、環境教育活動の発表、外部有識者を招いたシンポジウムなど、様々な環境プログラムが実施される予定です。

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団では、『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』の支援を通じて次世代育成はじめとした社会貢献事業の展開に努め、「心豊かでたくましい人づくり(Healthy Active Life)」を理念に、地域社会が求める青少年の育成を目指していきます。



「旧雨煙別小学校」
(廃校時: 1998 年)



「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」
(改修時: 2009 年 5 月)

■ 『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』 概要

住 所：北海道夕張郡栗山町雨煙別 1 番地 4
敷 地 面 積：8,604 m²
建 築 面 積：1,351 m²（木造、2 階建て）
宿泊部屋数：4 部屋（団体利用用）
※その他に宿泊が可能な指導者室あり
収 容 人 数：80 名
主 要 設 備：食堂、炊事場、浴場、多目的教室（講堂）
資料展示研修用スペース
連 絡 先：info@cocacola-zaidan.jp
運 営 主 体：NPO 法人雨煙別学校



【夕張郡栗山町へのアクセス】

- ・ 札幌より車で約 40 分
- ・ 千歳空港より車で約 40 分

【『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』へのアクセス】

- ・ JR 栗山駅より車で約 10 分



■ 旧雨煙別小学校について

1899年12月に開校し、昭和24年の町制施行と同時に、北海道夕張郡栗山町立雨煙別小学校となりました。その後、町とともに歩んできましたが、児童数の減少によって、1998年3月に閉校しました。同校は、北海道でも数少ない2階建て木造校舎として、歴史的価値のある建物と位置付けられています。この校舎を保存または再活用するため、役場や地域では検討が続けられ、2008年6月に、財団法人コカ・コーラ教育・環境財団、栗山町、そしてNPO法人雨煙別学校が協力し、環境教育及び文化スポーツの体験学習を行う宿泊施設『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』として再生させることが決定しました。

➤ 旧雨煙別小学校の略年譜

1899年(明治32年)	児童数63名をもって開校
1906年(明治39年)	角田村(現・栗山町)に編入
1917年(大正7年)	分教場を含め500名以上の生徒が在籍、児童数がピークに
1936年(昭和11年)	全校舎を新築、現在の木造2階建て校舎が完成
1998年(平成10年)	児童数の減少により廃校(卒業生総数3082名)

➤ NPO法人雨煙別学校の取組み

2008年5月23日	北海道庁よりNPO法人雨煙別学校設立の許可
2008年6月3日	財団法人コカ・コーラ教育・環境財団、栗山町と共に、 『雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス』調印式
2008年7月13日	町民説明会及び地域説明会実施
2008年7月～11月	雨煙別小学校再生ワークショップ開催



町民説明会・地域説明会



ワークショップ(塗装作業)



ワークショップ(内装改修)

■ 財団法人コカ・コーラ教育・環境財団について

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団は、2007年6月に37年継続していた日本コカ・コーラボトラーズ育英会と14年継続していたコカ・コーラ環境教育財団の事業を継承し、一元的に運営、推進できる母体として設立されました。心豊かでたくましい人づくり(Healthy Active Life)を理念とし、環境教育、教育支援、スポーツ教育を柱とした貢献事業を企画、提供することにより、国際社会が求める青少年の育成と、彼らを取り巻く地域社会を支える人材の育成を通じ、豊かな社会の形成及び国際親善に寄与することを目的に多様な事業を展開しています。

➤ 概要

名称:	財団法人コカ・コーラ教育・環境財団
英字名称:	The Coca-Cola Educational & Environmental Foundation
監督行政:	文部科学省
許可日:	2007年6月25日
理事長:	縄英明
所在地:	東京都港区六本木6-2-31
ホームページ:	http://www.cocacola.co.jp/zaidan/